

# 八戸市民病院跡地利用計画

八戸工業大学 学生員 源田 稔  
 学生員○手塚 紀彰  
 正会員 塩井 幸武

## 1.はじめに

八戸市民病院は、青森県南から岩手県北における中核的基幹病院としての役割を担ってきたが、平成9年秋を目途に移転新築事業が進められているところである。市民病院の跡地は、本八戸駅から約1.3km、中心商店街から250mに位置し、長者山に隣接した環境の中にある。21世紀の八戸を展望するとき、この跡地は市街地を形成するにあたり極めて貴重な地点であるといえる。そこで八戸市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、この跡地を利用し、都市施設、市街地開発事業に関する計画を総合的・一体的に考えた。ここでは、八戸市中心部でまとまって得られた約1.6haの公共の敷地を中心に八戸市民にとって最も有効に活用できる方策を追求し、その検討の成果を報告するものである。

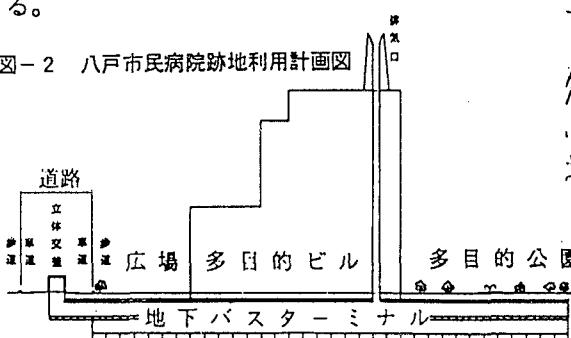
## 2.目的

八戸市民病院跡地利用については急速な高齢化社会を迎えようとしている八戸市の活性化の拠点として、周辺地を含む都市再開発事業として、バスターミナル、ショッピングセンター、都市公園等の総合開発を提案するものである。

## 3.必要要件と枠組

八戸市は、昭和4年に、人口約5万人で、市制を施行して以来、北東北の中心都市として発展を続けている。平成5年には、24万5千人になり「地方拠点都市」に指定されている。八戸市の課題としては、若者人口の流出、少ない広場・公園、福祉施設の不足等の指摘がある。市民の要望には、多目的ホールや公園という意見が多く、次いでシンボルとなるタワーの順となっている。このように地方都市における多様で先進的なサービスを提供するには施設に多目的機能が求められている。

図-2 八戸市民病院跡地利用計画図



#### 4. 檢討内容

市民病院跡地利用にあたっては、近隣住民の意見も聞き、お互いに納得するものを完成させる必要がある。そこで平成7年9月に行われたアンケートをもとに、この地区において配慮すべき点や市民のニーズに対応した施設計画を立ててみた。ここでは、複合的な機能を備えた八戸のシンボルとなることを基本的にとりまとめた。

- (1) バスターミナル (2) ショッピングセンター (3) 公園・広場
- (4) 多目的ホール (5) 福祉施設 (6) その他

市民病院跡地（その付近も含む）の地上にイベント広場とショッピングセンター、多目的ホール・福祉施設（老人検診センター）などを収容した多機能ビルを配し、地下にバスターミナルを入れる。

交通計画…市民病院の西側に都市計画道路が決定済みで、それにあわせて交差点の拡幅をし、交通渋滞を避けるため、バスの出入りを一部立体交差させて地下道へ導く。歩行者の安全の確保を図るために歩車道分離や地下道を建設する。

動線計画…本地点と本八戸駅を集客拠点とし、本八戸駅～三八城公園（市庁）～中心商店街～跡地地区に連なる新しい都市軸を南北方向に形成して誘導させ、東西方向に伸びている既存の商業・業務軸と連動させて平面的な人の広がり、つまり回遊性をもった街づくりを進める。

居住者対策…①～⑦の地区全域を対象とすると、対象となる戸数は約170戸、面積は約30000m<sup>2</sup>となる。区画整理事業、再開発事業等による立体換地も考える必要がある。

公園・広場…生活に潤いややすらぎを与えるため、周辺環境特に長者山とは自然公園と人工公園との調和のとれた景観を創り出す。地震等の災害時には、緊急の避難場所としても利用でき、冬期には融雪広場として一年中イベント等に活用できるスペースとする。

福祉施設…市民病院跡地として医療施設の存続を希望する声に対して、高齢化の進む現在、高齢者の検診センターが適切である。

多目的ホール…市民のニーズが最も多い施設である。同規模の都市と比較しても、このような施設が不足するのが現状である。大、中、小の様々な大きさのホールを用意したい。商業的、文化的でもあり、跡地地区周辺での賑わいの創出、中心市街地の活性化にも大きく寄与する。

バスターミナル…多機能ビル、イベント広場の地下1階、2階をバスセンターとして利用し、地下1階をバスターミナル即ち街の玄関口として広く市民に利用できるようにする。排気処理は、自然排気と電動ファンを組み合わせて使用する。

ショッピングセンター…バスターミナルと直結することで、通勤客、買い物客にとって利便性が高い。

#### 5. まとめ

今回の計画において、八戸市民病院跡地の地下にバスターミナルをおき、地上には市民の声を取り入れ、イベント広場やショッピングセンター・多目的ホール・福祉施設を計画した。八戸では中心街を中心に空洞化が進み、集客力があり高齢者にも利用しやすい施設を取り入れたつもりである。問題点は、居住者の合意問題にあり、完成は施設の合意形成に左右される。バスターミナルをはじめ、この多目的ビルが、八戸市民のためになることを期待したい。